

## A Dカードについて

水泳競技で着用するA Dカードの取り扱いについて、下記のとおりお知らせします。円滑な大会運営のため、ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

### ① A Dカードへの写真貼付けについて

選手A Dカード（鹿児島市実行委員会事務局発行）への写真貼付は不要です。

ただし、国民体育大会選手カード（ドーピング検査同意書付き）に、写真1枚貼付の上、A Dカードケースに入れて常に首から提げるようにしてください。この国民体育大会選手カードに写真が貼付されていないと、競技会場内に入る事ができません。

また、監督・チームスタッフは、これまでどおりA Dカードへの写真貼付が必要です。

### ② チームスタッフのA Dカードについて

競泳のチームスタッフA Dカードは、選手の参加人数に応じた枚数を発行いたします。

監督のA Dカードの他、チームスタッフについては、参加選手4名に対し1名までとします。

参加選手人数	発行可能枚数	参加選手人数	発行可能枚数
1～4名	1枚	25～28名	7枚
5～8名	2枚	29～32名	8枚
9～12名	3枚	33～36名	9枚
13～16名	4枚	37～40名	10枚
17～20名	5枚	41・42名	11枚
21～24名	6枚		

他種目のチームスタッフA Dカードは、飛込は3枚まで、水球（少年男子・女子）は5枚まで、アーティスティックスイミングは3枚までとさせていただきます。